



気象局、明星他関係者の集合写真(写真上)と  
スリランカ現地調査風景(写真下)

## スリランカ気象・防災ネットワーク(ODA)を受注！

明星電気は、政府開発援助(ODA)案件で、スリランカの気象・防災ネットワークを、丸紅株式会社様より受注しました。スリランカ版のアメダスといえるもので、気象庁へアメダスの納入実績がある明星電気が評価されたものです。

スリランカ気象局様が国内の主要38箇所の観測所、委託観測所からの観測データを自動収集、編集作業を行うため、自動気象観測システムおよび衛星通信システムの機材を整備。温度、湿度、雨量、風向、風速のほか気圧や日射量を計測します。今回の整備で、従来計測結果を1時間毎に担当者が電話連絡していたものが、10分ごとにリアルタイムで気象情報の収集が可能となり、異常気象があった場合も早期把握と気象警報がより迅速に発令できるようになります。

世界各地で異常気象による災害が続く中、海外での受注活動にも更に注力して行きます。



審査員特別賞の記念の盾(写真上)と  
「地球の出」画像(写真左下;アポロ、右下:かぐや)

## かぐや搭載のハイビジョンカメラの功績によりダブル受賞！

明星電気は、「月周回衛星「かぐや」(SELENE)」が映し出した月と地球に関する撮影システム』の技術開発が認められ、日本放送協会(NHK)様、宇宙航空研究開発機構(JAXA)様などとともに、社団法人日本映画テレビ技術協会様の「第61回(2007年度)技術開発賞の審査員特別賞」を受賞しました。審査員特別賞が贈られるのは、日本映画テレビ技術協会が1947年に日本映画技術協会として発足して以来、今回が初めての事で功績が高く評価されてのことです。

また、第34回放送文化基金賞も「かぐや」搭載のハイビジョンカメラ(HDTV)による「地球の出」「月面」の撮影により、上記特別賞に続きグループ受賞しました。

月面越しに地球が昇っていく「地球の出」は、1972年にアポロ17号計画で初めて撮影されてから36年ぶりのことになります。

今後は、明星電気が開発したHDTV画像が全世界で利用されることになると考えられます。



帯広市役所と設置されている受信ユニットS740

## 北海道帯広市様の「緊急地震速報システム」に 明星QCAST®シリーズ採用される！

帯広市様の市役所、図書館を含む6施設に、QCAST®シリーズ受信ユニットが設置され、今年6月より運用が開始されました。

同市で震度4以上の地震が予測された際、音声で注意を促し、予測震度と大きな揺れが到達されるまでの時間が表示されます。今後、放送設備との連動、エレベータ制御と拡張していく予定となっており、市民の安全対策に役立てられます。

また、同市図書館に設置して、動作確認テストを行う模様は、5/23(金)のNHKニュースで放映されました。放映の中で、同市総務部の方より「短い時間でも避難誘導等できることを実施し、災害を最小限に少なくさせたい。今後、各施設でそれぞれにあった使い方を検討し、利用者の安全第一を心がける」と導入効果に対する期待が寄せられていました。

明星電気のQCAST®シリーズを、地域の安全対策にお役立て下さい。

## < 岩手・宮城内陸地震について >

このたびの岩手・宮城内陸地震により被災された皆様におかれましては、心からお見舞い申し上げます。今回の地震では、震源地から約30km以上では大きな揺れの前に緊急地震速報が発信されました。今後とも、明星電気は減災・防災のお役に立てるよう邁進して参ります。

## FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～水中から宇宙まで～をテーマに

人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。

明星電気株式会社 [www.meisei.co.jp](http://www.meisei.co.jp)

本店：東京都文京区小石川 2-5-7 佐佐木ビル 〒112-8511 TEL: 03-3814-5115 E-Mail: [cs@meisei.co.jp](mailto:cs@meisei.co.jp)